



2024年5月10日

永露元稀選手 退団のお知らせ

この度、2023-24シーズンを以って、ウルフドッグス名古屋の永露元稀選手が退団いたしますことをお知らせいたします。

永露選手は2019-20シーズンに入団し、攻撃の起点をつくる192cmの長身セッターとして5シーズンにわたり活躍しました。高い位置からのテンポの速い攻撃やブロックを武器に、2021年天皇杯優勝・2022-23シーズンのVリーグ優勝などチームに大きく貢献してくれました。また、コート外ではSNSを通じたバレーボールの魅力発信・普及活動により、インフルエンサーとしてチームやバレーボールファンの拡大にも努めてくれました。これまでの皆さまの温かいご支援・ご声援に厚くお礼申し上げます。

※今シーズンを以って退団する選手は、既に発表しておりますバルトシュ・クレク選手、椿山竜介選手、小川智大選手、勝岡将斗選手、中野倭選手に加え、計6名となります。

■永露選手 退団コメント

この度、2023-2024シーズンを以って退団することになりました。

ウルフドッグス名古屋の一員として戦った、内定を含めたこの6シーズンは、バレー人生において一番の成長機会であり素晴らしい経験をさせて頂きました。それは日頃から応援してくれたファンの皆様やスポンサーの方々、チーム関係者、チームメイトがあつてのことだと思っています。本当にありがとうございました！！

また、急な報告となつてしまい申し訳ありません。早く報告したかったのですが、このような形での報告となつてしまいました。プロバレーボール選手として考えた末、この決断に至りました。ファンの皆様には理解して頂けると嬉しく思います。僕自身もっと成長できるように環境を変え、今後とも頑張りますので、引き続きご声援のほどよろしく願います。すぐにまた会えると思うので楽しみにしてくださいね！

■永露選手プロフィール

永露 元稀

えいろ もとき

- ▽背番号 21
- ▽ポジション セッター
- ▽生年月日 1996年6月8日(27歳)
- ▽身長 192cm
- ▽出身地 福岡県
- ▽出身校 東福岡高 → 東海大

